

日本学術会議公開シンポジウム

森林科学の未来を語る(その2)

気候変動と森林生態系の持続性

開催日時:平成28年7月27日(水) 13:30~17:00

開催場所:日本学術会議 講堂(東京都港区六本木7-22-34)

主催:日本学術会議 農学委員会林学分科会

共催:森林・木材・環境アカデミー、NPO法人 才の木

参加費:無料(事前申込不要)

アクセス
東京メトロ千代田線
「乃木坂」駅5出口

基調講演

気候変動が森林におよぼす生物関連リスクと適応策

中静 透 (日本学術会議連携会員、東北大学大学院生命科学研究科 教授)

講演

極端気象と山地災害リスク

坪山良夫 (国立研究開発法人 森林総合研究所 研究ディレクター)

日本の森林構成樹木に対するオゾンと土壌への窒素沈着の影響

伊豆田 猛 (東京農工大学大学院農学研究院 教授)

気候変動に対応した森林資源管理の適応技術開発

重永英年 (林野庁森林整備部研究指導課 首席研究企画官)

総合討論

モデレータ

竹中千里 (日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院生命農学研究科 教授)

コメンテータ

田中和博 (日本学術会議連携会員、京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授)

問い合わせ先

川井秀一(日本学術会議会員、京都大学) TEL 075-762-2013 E-mail kawai.shiyuuichi.3m@kyoto-u.ac.jp

丹下 健(日本学術会議連携会員、東京大学) TEL 03-5841-5222E-mail tange@fr.a.u-tokyo.ac.jp